

結果発表

第2回

■団体戦

優勝 愛光高等学校

準優勝 松山東高等学校

■個人戦 入賞句

最優秀賞(1名)

朝顔の種や地下鉄乗り換えぬ	愛光高校	森川大和
---------------	------	------

選評:夏井 いつき

「朝顔の種」と言われると、小さな黒い種のクローズアップを連想する人が大半だろう。そこから、ぽーんと鮮やかに地下鉄の景に切り替わる。「乗り換え」るのだから、ある程度の距離を移動するだろう作者の姿、地下鉄の雑踏なども読み取れる。軽快なリズム・切字「や」の効果等によって、作者の軽やかな足取りも見える。

優秀賞(3名)

ぬれてこそ噴水	北条高校	高橋 潤
鰯雲非常階段かけ登り	愛光高校	石丸宗徳
かぶと虫も蛸も恋し十七の僕	八幡浜高校	勝田 亘

入 選(11名)

朝顔や別れの言葉なかりけり	東温高校	高橋未来
入いずともとまることのない噴水よ	新居浜東高校	中本真生
百貨店世間知らずの甲虫	聖カタリナ女子高校	野口奈津子
朝顔の夜の姿をまだ知らぬ	松山中央高校	中川伸介
甲虫ペットショップでみだれ髪	松山工業高校	松末涼二
この世には鰯が多い空も海も	松山東高校	谷池生道
鰯雲私をどこかにつれてって	済美高校	細川京子
軽々と持ち上げられた甲虫	愛光高校	山岡久紘
ポップコーン空にはじけていわしぐも	伊予高校	平岡志穂
朝顔や見たことがない摩天楼	愛光高校	石塚武志
噴水や新渡戸稲造像を抱く	愛光高校	猪原 拓